

東京都立永福学園

都立学校発達障害教育推進

エリアネットワークのご案内

(通称:都立版エリアネットワーク)

このような相談にお答えしています！

主に対象としている相談内容

○気になる生徒の理解や支援方法等について、
観察及び教育員へ相談を行います。

○高等学校特別支援教育コーディネーターへの支援
を行います（通級への支援・校内委員会など）

○校内研修、保護者会向け研修会、生徒への出前
授業の講師紹介を行います。

東京都立永福学園

〒168-0064 東京都杉並区永福1-7-28

電話:03-3323-1380 FAX:03-3323-1381

<http://www.eifuku-sh.metro.tokyo.jp/site/zen/>

校長:緒方直彦 副校長:山崎裕之

特別支援教育コーディネーター:佐藤優子



本校の支援エリア



発達障害以外の御相談にも地域の
特別支援学校と連携し御相談に応じます。

○年度初めに訪問し、どんなことを一緒に考えていられるかご案内します。

○年間で何回か授業や活動の様子を見学させていただきます。

○下記のようなことに支援ができます。ぜひご利用ください。

年間のイメージ

4月 5月	・支援エリアの高等学校を訪問し、支援内容についてコーディネーター・管理職に説明をします。 ・地区情報交換会を開催します。
6月 7月	・支援エリアの高等学校の(通級が設置されている場合は通級の授業も)授業を見学します。① ・CSV(センター的機能スーパーバイザー)と情報共有し支援に活かします。
8月	
9月 10月	・支援エリアの高等学校の(通級が設置されている場合は通級の授業も)授業を見学します。② ・CSVと情報共有し支援に活かします。
11月 12月	・第2回地区情報交換会を開催します。
1月 2月	・支援エリアの高等学校の(通級が設置されている場合は通級の授業も)授業を見学します。③ ・CSVと情報共有し支援に活かします。
3月	
備考	随時:希望に応じてケース相談・ケース会に参加等します。 (左枠を御覧ください。)必要に応じてCSVと連携をして支援します。

コーディネーター派遣(支援内容)

○気になる生徒の理解や支援方法などについて、観察及び教員への相談を行います。

<例>個別のケース相談・学校生活支援シートの作成等

○高等学校特別支援コーディネーターへの支援を行います。

・支援教育に関する委員会、支援会議の参画、通級指導の利用についての相談

・スクールカウンセラー、YSW、臨床発達心理士等の外部人材との連携方法への助言

・学校生活支援シート、個別指導計画等の作成の相談

・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学校での教育活動の推進



○教員を対象に、発達障害の理解を深め、障害特性に応じた適切な指導や支援ができるよう、研修会の講師を務めます。

○保護者、生徒向けに、理解啓発の出前授業を行います。

○通級授業への助言・支援を行います。

まずはお気軽にお電話ください。